

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成27年12月 8日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

| NO. | 号機等 | 不適合件名 | グレード | 備考 |
|-----|-------------|--|------|----------------------------------|
| 1 | 1号機 | 換気空調系固体廃棄物貯蔵庫空調用排風機(1階及び地下1階)の電動機側V型プーリー(ベルト車)において、キー(電動機軸とプーリーを滑らないように固定する部品)の折損及び位置ずれが認められたため、原因調査・対応検討。 なお、応急措置として当該排風機の電源をOFFにした。 | GIII | |
| 2 | 1・2号廃棄物処理設備 | 換気空調系廃棄物処理建屋休憩室空調機交換作業において、冷媒(フロン)回収時に冷媒の漏えい(回収時に設置した圧力計の指示がOMPaであることが確認され、冷媒回収できず)が認められた。なお、当該空調機の交換を実施する。 | GIII | H27.12.16再審議にてグレード変更 GII→GIII |
| 3 | 3・4号廃棄物処理設備 | 廃棄物処理建屋換気空調系給気加熱コイル加熱蒸気ヘッダー排水弁において、弁の閉固着(開操作できず)が認められたため、当該弁を点検・修理。 | GIII | |